

# 平成 27 年度 県立中央高等学校学校関係者評価表（集計表）

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<b>(A) 妥当である (3)</b> B おおむね妥当である (2) C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価ということで遠慮されていることも考えられるが、目標達成度としてはよかったと思う。</li> <li>生徒の学校生活で重要な規範意識の高揚が確立しつつ、基本的な重点目標が達成されている。</li> </ul>
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<b>(A) 妥当である (4)</b> B おおむね妥当である (1) C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>重点目標を実現させるための具体的目標と具体的方策のはずだが、一部重点目標と同じになっている部分が見受けられる。</li> <li>生徒指導という点で見ると、3年間でかなり改善されているのがよくわかった。担当の先生の努力あってのことだと思う。とても評価される点だと思う。</li> <li>具体的方策がほぼ達成され、良好であると感じる。</li> </ul>
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	A 十分把握している (2) <b>(B) おおむね把握している (3)</b> C あまり把握していない D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度の目標に対して、何がどこまで達成され、何が達成されなかったのかを踏まえて、次年度の課題が示されていない部分が見受けられた。</li> <li>3年生の次年度の課題に、「家庭学習を前提とした授業展開が必要」とあるが、本来の学校の姿としてどうなのか、多少違和感を感じました。</li> <li>学力の向上は毎年のことだと思うが、今年度は国公立大学の合格が少ないとのことで、来年以降に期待したい。</li> <li>課題把握はされていると思う。</li> </ul>
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<b>(A) 適切である (3)</b> B おおむね適切である (1) C あまり適切でない (1) D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体として生活指導に傾注されており、そこが重要であることは十分理解できるが、そのことと、たとえば家庭学習とどのようにつなぐのかを学校全体として考え、力を結集してはどうか。</li> <li>適切であると思う。</li> <li>改善方策への意気込みが弱く感じる。更なる進化を期待します。</li> </ul>

別紙様式3

<p>5. その他（各学校の状況に応じて設定） ※ 何かお気づきの点があれば、ご記入下さい。</p>		<ul style="list-style-type: none"><li>・他教科，他学年の部分をお互いに確認すると，もう少し具体的なアイデアが出るのではないか。「自己評価表」を活用することで，学校の対応が実現するものと思われる。</li><li>・改善方策が明らかになっているので，しっかり次年度の計画に反映させ，更なる飛躍を期待しています。</li><li>・良くあいさつのできる生徒が多い印象を受けた。学力の向上も大切だが，社会に出るための教育をしっかりしているのだと思った。</li><li>・保護者の方々から頂いた声・・・「体育の授業中，担当教員がいないことが多々ある」と。他の教科と違い，授業中の事故などが発生する場合は多いかと。改善を求めます。</li></ul>
--	--	--

※ 「学校関係者評価」は，学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは，各学校の生徒の保護者や，各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし，学校評議員も評価者に含まれます。